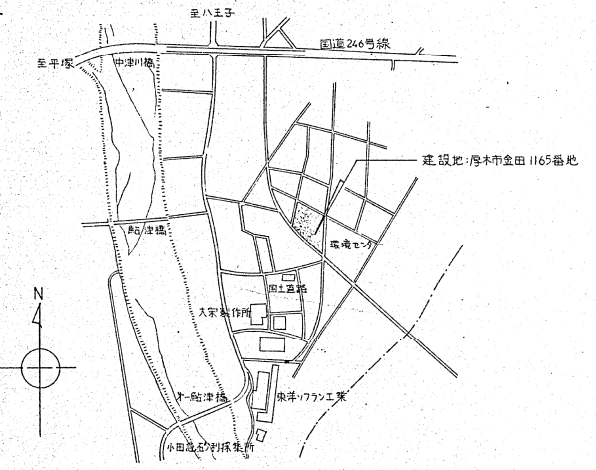


記号	記号	規格	備考
*A	1φ	11.4" - 3C PE (28)	配管管線敷設用として、7.0Lの○型のハット型に加工し、配管と引込線との切替に使用。※Dを参照。
*B	2φ	11.4" - 3C PE (28)	1φのハット型に加工し、配管と引込線との切替に使用。
*C	1φ	11.4" - 3C PE (28)	1φのハット型に加工し、配管と引込線との切替に使用。
*D	1φ	11.4" - 3C PE (28)	1φのハット型に加工し、配管と引込線との切替に使用。

注：配管と線路との切替は、呼称と挿入寸法を参照。

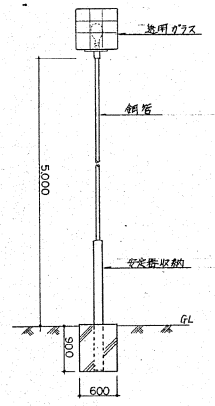


配管図 1:500



案内図

- 注記
1. 配管の口径等、規格を参照。
 2. ×のつたは引込線区間。(埋管工事)
 3. ※A, ※B, ※C, ※Dは、直埋 MCB, スイッチ, 表取付等口全了寸間取付寸法を参照。
 4. 1φ, 2φ (埋管区間)は、3次側 MCB の引込線区間。MCB の下層表取寸法を参照。



HF 100W x 1

既設外灯断面図

機材及び設備工事標準仕様書

1. 工機標準仕様

1. 工機標準仕様 屋水木水自1156表 注

2. 標準仕様表

品名	規格	数量	延長(m)	高さ	備考
金網	RC	81~2	4.691		

3. 工機標準目録

工機目録	規格	数量	延長(m)	高さ	備考
衛生器具設備	1式				
給水設備				1式	
排水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					
給水設備					
給湯設備					

4. 設定仕様表 (○印を付けたものを適用する。)

方式及び類別	設備概要
給水方式	・水道直結式 ○高水圧槽式 ○市水 ・圧送方式(・圧力タンク) ○部外設置
排水方式	○屋内排水、排水、○分岐、○合流、 ○隔水 ○旁流 ○合流 ○放流先 1)排水 ○下水管直結 ○し尿付付 ○ 2)排水 ○下水管直結 ○合併処理 ○側溝
給湯方式	○中央式 ○個別式
消火設備の種別	○屋内消火栓設備 ・スプリンクラー設備 ・ハロゲン化物物消火設備 ・消火栓設備 ・貯水消火設備 ・屋外消火栓設備 ・消火栓設備 ・消火栓設備
ガスの種別	・都市ガス(供給量 kcal/日 供給事業者名) ・液化石油ガス(供給量 kcal/日)
空調方式	○単一ダクト ・YAV ・ターミナルヒーター ○二重ダクト ・ファンコイルユニット ・個別ユニット ○パナセーラ型空調 ○15畳
自動制御方式	○電子 ○電気 ○空気 ○自然 ○機械

II. 工機標準仕様

1. 共通仕様

2. 特記仕様

3. 施工標準仕様

4. 施工標準仕様

5. 施工標準仕様

6. 施工標準仕様

7. 工機標準仕様

8. 工機標準仕様

9. 工機標準仕様

10. 工機標準仕様

11. 工機標準仕様

12. 工機標準仕様

13. 工機標準仕様

14. 工機標準仕様

15. 工機標準仕様

16. 工機標準仕様

17. 工機標準仕様

18. 工機標準仕様

19. 工機標準仕様

20. 工機標準仕様

21. 工機標準仕様

22. 工機標準仕様

23. 工機標準仕様

24. 工機標準仕様

25. 工機標準仕様

26. 工機標準仕様

27. 工機標準仕様

28. 工機標準仕様

29. 工機標準仕様

30. 工機標準仕様

31. 工機標準仕様

32. 工機標準仕様

33. 工機標準仕様

34. 工機標準仕様

35. 工機標準仕様

36. 工機標準仕様

37. 工機標準仕様

38. 工機標準仕様

39. 工機標準仕様

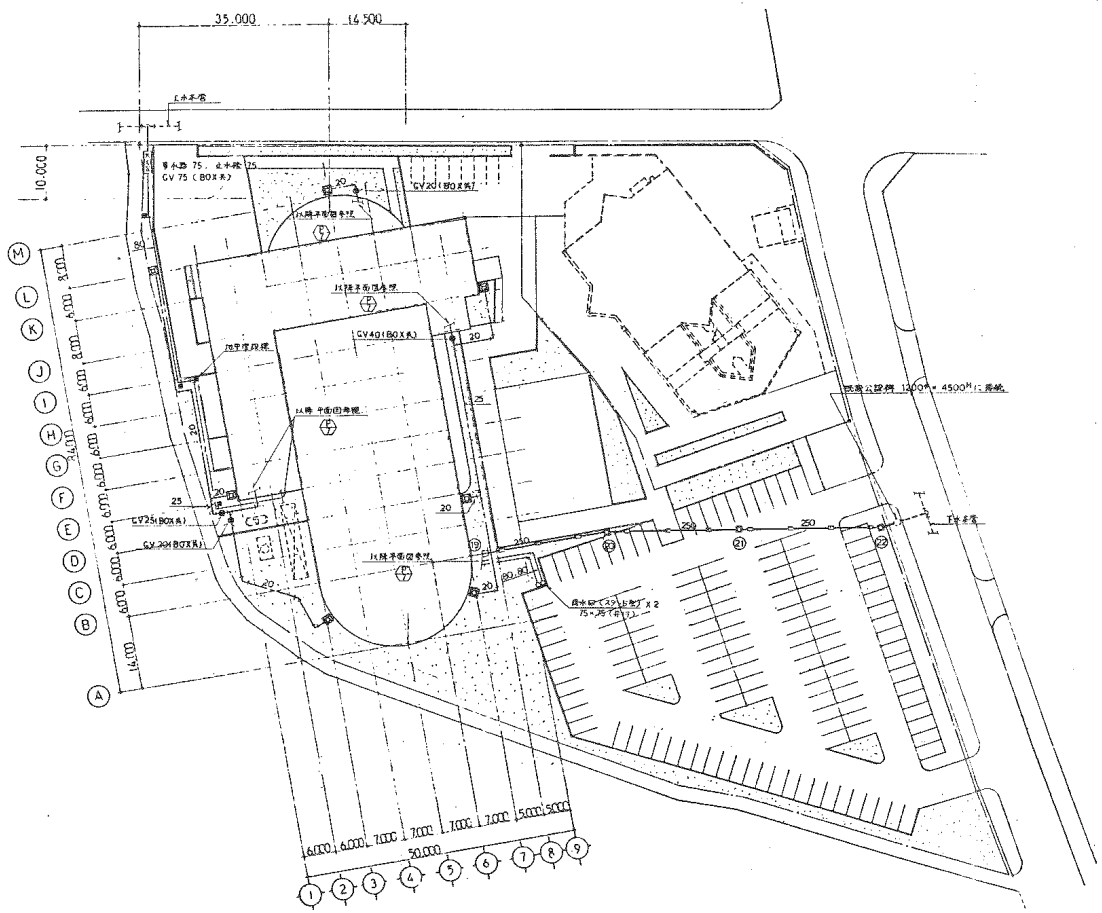
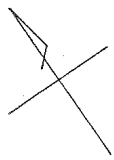
40. 工機標準仕様

項目	特記事項																											
1. 設計の寸法	規格寸法とする。																											
2. 設備機器	・ガス ・電気																											
3. 制御盤・制御盤	製造者の標準品とする。																											
1. 処理対象人員	人																											
2. 処理水量	m ³ /日																											
3. 放流水質	水質イオン濃度 (PH) 生物化学的酸素要求量 (BOD) PPM以下 化学的酸素要求量 (COD) PPM以下 浮遊物質 (SS) PPM以下																											
4. 処理方式	・単独処理 ・分離脱油ばっ水方式 ・分離ばっ水方式 ・合併処理 ・船舶式脱油方式 ・給油ばっ水方式 ・長時間ばっ水方式																											
5. 排水方式	・自然排水 ・ポンプアップ																											
6. 消雪剤	1ヶ月間塩分以上を投入する。																											
7. 形式	・ユニット型 ・乗組員工事																											
8. 施工範囲	共通仕様書第3編11.11.12によるほか、下記による。 ・コンクリート躯体は（・別工事 ・本工事）とする。 ・基礎は（・不要 ・要）とする。 ・高脚柱は（・不要 ・要）とする。 ・防錆は（・不要 ・要）とする。防錆さく（の材質は（・アルミ製 ・鋼製 ・ネットワックス）とし、さくの高さは mとする。 ・電気工事（・配線 ・配管）は、（・別分電盤 ・別制御）以降を本工事とする。																											
9. 投入容量	約0.1t 以上とする。																											
10. 重量	ユニット型の場合の重量は製造者の標準とする。但し、鋼製の蓋及び降子重には取付禁止装置を要する。																											
11. 制御盤	・共通仕様書による。 ・製造標準品とする。																											
① 設計空気条件	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外 気</th> <th colspan="2">一 般 実 験 室</th> <th colspan="2">内 気</th> </tr> <tr> <th>温度(℃)</th> <th>湿度(%)</th> <th>温度(℃)</th> <th>湿度(%)</th> <th>温度(℃)</th> <th>湿度(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>32.5℃</td> <td>62%</td> <td>27.0℃</td> <td>50%</td> <td>24℃</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>-1.5℃</td> <td>36%</td> <td>22.0℃</td> <td>50%</td> <td>20℃</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table>		外 気		一 般 実 験 室		内 気		温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)	夏季	32.5℃	62%	27.0℃	50%	24℃	50%	冬季	-1.5℃	36%	22.0℃	50%	20℃	50%
	外 気		一 般 実 験 室		内 気																							
	温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)																						
夏季	32.5℃	62%	27.0℃	50%	24℃	50%																						
冬季	-1.5℃	36%	22.0℃	50%	20℃	50%																						
② 設置高さ	① 設ける																											
③ 設置位置	① 設ける (測定口は径80φ以上とし、取り付位置は煙道の直線部とする)																											
④ 煙道	① 鋼製 ・ステンレス製																											
⑤ 風道	① 配管風道 ・高脚風道																											
⑥ 風道材質	① 単独処理 ・炭化ビニルライニング鋼板 ② ステンレス製 ・グラスワールダクト																											
⑦ 風道測定口	取り付位置（・明示した位置 ① 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト） ② 外気吸入ダクト ③ 空調機吐出ダクトの分岐ダクト																											
⑧ 吹出口・吸込口材質	① アルミニウム製 ② 鋼製 ③ ステンレス製																											
⑨ チャンパ	1) 内張りを通すチャンパの取付方法は別図を示す。 2) 空調機側、送風機側に取り付けるサブライチャンパ、レタンチャンパ及び風道表で両側内張りしたチャンパには、点検口を設け、点検口の大きさは別図による。 3) 外壁に関するグラリに取付するチャンパ及びカバーは雨水の滲漏する恐れがある場合には、排水管（呼び径20）を取り付け、屋外又は雨どり排水口に導く。																											
⑩ 防塵ダンパ	共通仕様書第3編11.11.12によるほか、下記による。 自動閉鎖機構はソレノイド（制御電圧式）又は電動式とし、送風機側機構は電動式とする。 定格入力はDC24V、4.7A以下とする。																											
11. ビストンダンパ	・手動操作式																											
⑪ 配管材料	・配管用炭素鋼管（黒） ① 鋼 管 ② 配管用炭素鋼管（黒） ③ 排水管 ④ 配管用炭素鋼管（黒） ⑤ 排水管 ⑥ 配管用炭素鋼管（白） ⑦ 排水管 ⑧ 配管用炭素鋼管（白） ⑨ 排水管 ⑩ 配管用炭素鋼管（白） ⑪ 排水管 ⑫ 配管用炭素鋼管（白） ⑬ 排水管 ⑭ 配管用炭素鋼管（白） ⑮ 排水管 ⑯ 配管用炭素鋼管（白） ⑰ 排水管 ⑱ 配管用炭素鋼管（白） ⑲ 排水管 ⑳ 配管用炭素鋼管（白） ⑳ 排水管 ㉑ 配管用炭素鋼管（白） ㉒ 排水管 ㉓ 配管用炭素鋼管（白） ㉔ 排水管 ㉕ 配管用炭素鋼管（白） ㉖ 排水管 ㉗ 配管用炭素鋼管（白） ㉘ 排水管 ㉙ 配管用炭素鋼管（白） ㉚ 排水管 ㉛ 配管用炭素鋼管（白） ㉜ 排水管 ㉝ 配管用炭素鋼管（白） ㉞ 排水管 ㉟ 配管用炭素鋼管（白） ㊱ 排水管 ㊲ 配管用炭素鋼管（白） ㊳ 排水管 ㊴ 配管用炭素鋼管（白） ㊵ 排水管 ㊶ 配管用炭素鋼管（白） ㊷ 排水管 ㊸ 配管用炭素鋼管（白） ㊹ 排水管 ㊺ 配管用炭素鋼管（白） ㊻ 排水管 ㊼ 配管用炭素鋼管（白） ㊽ 排水管 ㊾ 配管用炭素鋼管（白） ㊿ 排水管 ㊿ 配管用炭素鋼管（白）																											

項目	特記事項
① 弁	① JIS 90k/cm ² ② JIS 10k/cm ² (特記部分) 屋内に設ける呼び径45A以上の弁は、内圧式鋼製品とする。また、その場合はJIS 10k/cm ² とする。 管径せまりの呼び径100A以上の弁は鋼製と鎖閉のうえパタフライ弁を使用する。
② 風道設計	下記の管及び風道に取付ける。 ・空気流量は円形換気計（メイトル式 100A）とする。 ・冷凍機側の冷水管（送り、送り）及び冷却水（送り、送り）。 ・冷凍機側の冷水管の冷水管（送り、送り）及び冷却水（送り、送り）。 ・ボイラの温水管（送り）。 ・空調機の冷水管（送り、送り）及び三方弁設置後の冷水管（送り）。 ・送水側。 ・全熱交換器。 ・送風機（パナソニック製）及び冷温水ヘッダーの各配管。 ・空調機（パナソニック製を含む）のサブライチャンパ、レタンダクト、外気ダクト及びレタンチャンパ。 ・送風機側の吐出ダクト、レタンダクト、外気ダクト及びレタンチャンパ。
③ 圧力計	下記の管に取り付ける。 ・冷凍機側の冷水管（送り、送り）及び冷却水（送り、送り）。 ・空調機の冷水管（送り、送り）。 ・冷凍機側の冷水管の冷水管（送り、送り）及び冷却水（送り、送り）。 ・ボイラの温水管（送り、送り）。 ・空調機の冷水管（送り、送り）。
④ 瞬間流量計又は瞬間流量計付付タッピング	下記の管に取り付ける。 ・冷凍機側の冷水管及び冷却水（送り又は送り）に（・流量計 ・タッピング）を設ける。 ・空調機の冷水管（送り又は送り）に（・流量計 ① タッピング）を設ける。 ・冷凍機側の冷水管（送り又は送り）に（・流量計 ② タッピング）を設ける。 ・空調機の冷水管（送り又は送り）に（・流量計 ③ タッピング）を設ける。
⑤ 放熱器用風品	排水用には排水用放熱器弁及びレタンコックを取り付ける。
⑥ 風道	① 電送風道 ・高脚風道 ② 配管の部分は手回しものを使用する。 ・鋼製（・鋼製用防炎ダクト） ③ 送風機排気ダクト
⑦ 風道材質	① 単独処理 ・炭化ビニルライニング鋼板 ② ステンレス製 ・炭化ビニル板
⑧ 風道測定口	取付位置は（・明示した位置 ① 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト） ② 外気吸入ダクト）とする。
⑨ 吹出口・吸込口	① アルミニウム製 ② 鋼製 ③ ステンレス製の材質
⑩ 防塵ダンパ	空気調和の各設置項目による。
⑪ ビストンダンパ	空気調和の各設置項目による。
⑫ 手動操作式	・鋼製板 ・普通鋼板（厚1.5mm） ・天吊り付（・スリット形 ・スイング形） ・壁取り付（・スリット形 ・）
⑬ 手動閉鎖装置	・手動 ・手動及び遠隔操作可能なもの。
⑭ 復帰方法	・遠隔形 ・手元形
⑮ 閉鎖風量測定	建築技術者試験実務指導書（日本建築技術安全センター）の閉鎖風量の測定方法に準ずる。
⑯ 排煙口のバッキン	燃焼せず、温度 280℃において、30分以上、連続、酸化などの変化が全くないこと。

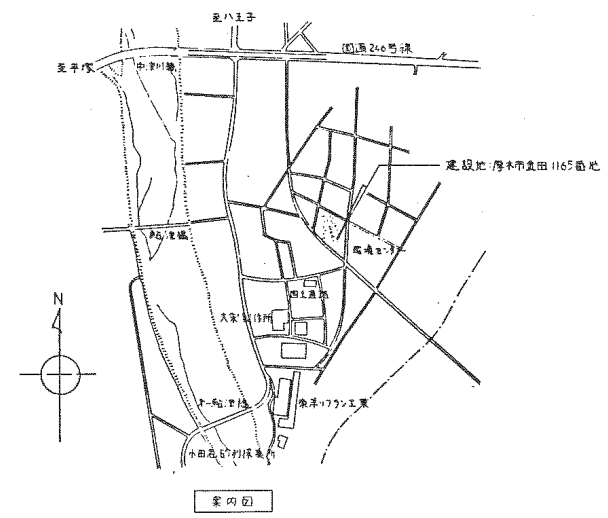
項目	特記事項
① 保 温	① 保 温 工 事 別 記 ② 下 記 に 準 ず る
② 断熱材	① 断熱材 ② 断熱材 ③ 断熱材 ④ 断熱材 ⑤ 断熱材 ⑥ 断熱材 ⑦ 断熱材 ⑧ 断熱材 ⑨ 断熱材 ⑩ 断熱材 ⑪ 断熱材 ⑫ 断熱材 ⑬ 断熱材 ⑭ 断熱材 ⑮ 断熱材 ⑯ 断熱材 ⑰ 断熱材 ⑱ 断熱材 ⑲ 断熱材 ⑳ 断熱材 ㉑ 断熱材 ㉒ 断熱材 ㉓ 断熱材 ㉔ 断熱材 ㉕ 断熱材 ㉖ 断熱材 ㉗ 断熱材 ㉘ 断熱材 ㉙ 断熱材 ㉚ 断熱材 ㉛ 断熱材 ㉜ 断熱材 ㉝ 断熱材 ㉞ 断熱材 ㉟ 断熱材 ㊱ 断熱材 ㊲ 断熱材 ㊳ 断熱材 ㊴ 断熱材 ㊵ 断熱材 ㊶ 断熱材 ㊷ 断熱材 ㊸ 断熱材 ㊹ 断熱材 ㊺ 断熱材 ㊻ 断熱材 ㊼ 断熱材 ㊽ 断熱材 ㊾ 断熱材 ㊿ 断熱材
③ 吹出口・吸込口	① アルミニウム製 ② 鋼製 ③ ステンレス製の材質
④ 防塵ダンパ	空気調和の各設置項目による。
⑤ ビストンダンパ	空気調和の各設置項目による。
⑥ 手動操作式	・鋼製板 ・普通鋼板（厚1.5mm） ・天吊り付（・スリット形 ・スイング形） ・壁取り付（・スリット形 ・）
⑦ 手動閉鎖装置	・手動 ・手動及び遠隔操作可能なもの。
⑧ 復帰方法	・遠隔形 ・手元形
⑨ 閉鎖風量測定	建築技術者試験実務指導書（日本建築技術安全センター）の閉鎖風量の測定方法に準ずる。
⑩ 排煙口のバッキン	燃焼せず、温度 280℃において、30分以上、連続、酸化などの変化が全くないこと。

III. 工事区分表		① 1)と2)をセパレートする				
工 事 範 疇		断 路	養生	空調	電気	給 水
1. 屋内設備機器の取付		○	○	○		
2. 屋内設備機器の取付		○	○	○		
3. 屋外設備機器の取付		○	○	○		
4. 吊り下げスリーブ（増設品は任意品）		○	○	○		
5. スリーブの取付（増設の穴開けを含む）		○	○	○		
6. 床、壁裏の穴開け		○	○	○		
7. 天井、壁の切込み（漏出防止）		○	○	○		
8. 取付部分の取付スリーブ		○	○	○		
9. 屋外壁面に取付（給排水用）		○	○	○		
10. 屋外壁面グラリのウェザースター		○	○	○		
11. 換気扇の取付		○	○	○		
12. 化粧換気扇の取付		○	○	○		
13. 非常照明器具の取付		○	○	○		
14. バイパスチャート、ダクトスペースの点検口		○	○	○		
15. 天井点検口		○	○	○		
16. 排水、管束などの断熱、断熱、内外防水上、マンホール及びクラップの設置		○	○	○		
17. 排水の断熱、防水上、マンホール及びクラップの設置		○	○	○		
18. 生活排水設備の断熱、防水上、マンホール及びクラップの設置		○	○	○		
19. 生活排水設備の内外断熱の設置		○	○	○		
20. 排水のマンホール蓋		○	○	○		
21. 断熱断熱材の取付		○	○	○		
22. 二重スラブ内の送風管、通気管及びマンホールの設置		○	○	○		
23. 地下室などの二重壁内の水仕舞の設置		○	○	○		
24. 換気工事（内蔵ライニング、クラップ、換気扇及び水仕舞の設置等）		○	○	○		
25. 換気扇の排気フード		○	○	○		
26. ルーフドレン蓋及び立上げ（第一排線機まで）の設置		○	○	○		
27. 通り付け洗台、ガス台（設置済）		○	○	○		
28. 別途仕様書の配管接続及び排水金物		○	○	○		
29. 換気扇（パナソニック製を含む）		○	○	○		
30. ユニットバス等の配管接続		○	○	○		
31. ユニットバス等の配管接続		○	○	○		
32. 換気扇用換気扇とその二次配線（図示部分）		○	○	○		
33. 自動制御装置接続		○	○	○		
34. ガス漏れ警報機		○	○	○		
35. 防煙ダンパー用自動閉鎖装置		○	○	○		
36. 同上検知器、制御盤、配管配線工事		○	○	○		
37. 空調自動制御用配管配線工事		○	○	○		
38. エレベーター設備工事		○	○	○		



配置図 S = 1/500

・調1124-13 P-7 設備概略図



案内図

<table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td>担当</td> <td>配管</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	担当	担当	配管							<table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>作製</td> <td>設計者</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>訂正</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	年	月	日	作製	設計者	年	月	日	訂正		年	月	日			<table border="1"> <tr> <td>工事名称</td> <td>図面名称</td> <td>縮尺</td> <td>図面番号</td> </tr> <tr> <td>昭和63・64年度厚木市糸原利用施設建設 (給排水・衛生・空調)設備工事</td> <td>案内図・配置図(給排水衛生設備)</td> <td>1:500</td> <td>P-3</td> </tr> </table>	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号	昭和63・64年度厚木市糸原利用施設建設 (給排水・衛生・空調)設備工事	案内図・配置図(給排水衛生設備)	1:500	P-3
	担当	担当	配管																															
年	月	日	作製	設計者																														
年	月	日	訂正																															
年	月	日																																
工事名称	図面名称	縮尺	図面番号																															
昭和63・64年度厚木市糸原利用施設建設 (給排水・衛生・空調)設備工事	案内図・配置図(給排水衛生設備)	1:500	P-3																															

仕様書表

機器番号	機器名称	仕 様	台数	電気容量		非常電源	設置場所	備 考
				p-v	kw			
T-1	受 水 槽	型 式 FRP製車道付バル 1G 有効容量 100m ³ (貯容 120m ³) 寸 法 3000 x 14000 x 3000 ^H 材質等 内仕切、内外ラジラフ、マンホール蓋、付属品一式共	1				屋 外	コンクリート基礎は標準工事
T-2	高 圧 水 槽	型 式 FRP製車道付バル 1.5G 有効容量 20m ³ (貯容 24m ³) 寸 法 3000 x 4000 x 2000 ^H 材質等 内仕切、内外ラジラフ、マンホール蓋、付属品一式共	1				屋 上	コンクリート基礎は標準工事
PW-1,2	高 圧 水 ポンプ	型 式 巻掛型 仕 様 100φ x 1000 ^{1/2} x 28m 自動変速運転	2	3-200	11	A-Δ	B1階 機械設備室	コンクリート基礎 150 ^H
PW-3	プ ール 高 圧 ポンプ	型 式 巻掛型 仕 様 40φ x 150 ^{1/2} x 15m	1	3-200	1.5	L-S	全 上 全	上
B-1	高 圧 水 バイパー (バックアップ系統)	空調設備工事 型 式 直立式縦形給湯給水器 給湯能力 616000 kWh 低圧式	1				B1階 バイパー室	
ST-1	貯 湯 槽	型 式 スチールラッド鋼板製 巻掛 (内貯電湯給湯用) 有効容量 114m ³ 寸 法 1800φ x 3850 ^H (円筒) 耐熱能力 616000 kWh/時 貯湯水 1030 ^{1/2} (Δ80℃) 最高水 320 ^{1/2} (Δ120℃) 電圧 高圧1φ A.021等 付属品一式共	1	1-100			B1階 設備機械室	コンクリート基礎 150 ^H
PHW-1	給湯用一次循環ポンプ (バックアップ系統)	型 式 刀吸込渦巻型 仕 様 80φ x 66φ x 1030 ^{1/2} x 15m	1	3-200	3.7	L-S	全 上 全	上
PHW-2	給湯用二次循環ポンプ	型 式 ライン型 仕 様 32φ x 40 ^{1/2} x 15m	1	3-200	0.4	L-S	全 上	上
TEX-1	給湯用熱交換器	型 式 プリマラム式巻掛型 (熱交換器、917φ/1700φ鋼板製) 貯湯容量 146φ以上 貯湯容量 329φ以上 制御弁圧力 25 ^{1/2} 等 参考寸法 750φ x 1550 ^H	1				全 上	コンクリート基礎 150 ^H
EH-1	電 気 湯 沸 器	型 式 貯湯式埋込型 仕 様 貯湯量 20φ 沸上り温度 93℃ (最高) 2775mm x 917mm等 付属品一式共	1	1-200	1.5		1階 湯 沸 室	
EH-2	電 気 湯 沸 器	型 式 貯湯式埋込型 仕 様 貯湯量 60φ 沸上り温度 93℃ (最高) 本機(17φ)、2775mm x 917mm等 付属品一式共	1	1-200	3.0		2階 湯 沸 室	
PD-1,4	プ ール 水 用 下 水 ポンプ	型 式 水車型 仕 様 50φ x 100 ^{1/2} x 10m 自動変速制御運転運転機70-1	4	3-200	0.4	L-S	浄 水 槽	
PF-1	清 水 槽 ポンプ	型 式 エニート型 仕 様 65φ x 300 ^{1/2} x 45m 日本清浄設備安全センター 認定品	1	3-200	5.5	L-S	B1階 清 水 槽 室	コンクリート基礎 150 ^H
TF-1	清 水 用 掃 除 水 槽	型 式 鋼板製 内貯給排水用ラジラフ 有効容量 500φ 寸 法 1000 x 1000 x 1000 ^H 材質等 内外ラジラフ、マンホール蓋、付属品一式共	1				屋 上	コンクリート基礎は標準工事
PHE-1,2	熱 交 換 器 (プール浄水用系統)	型 式 プレート式、ステンレス鋼板製 交換熱量 450000 kWh/時 蒸 水 750 ^{1/2} (Δ65℃) プ ール 水 1500 ^{1/2} (Δ42℃) 使用圧力 50 mφ	2				B1階 プール機械室	コンクリート基礎 150 ^H

機器番号	機器名称	仕 様	台数	電気容量		非常電源	設置場所	備 考
				p-v	kw			
PHE-3,4	熱 交 換 器 (浴槽浄水用系統)	型 式 プレート式、ステンレス製 交換熱量 5000 kWh/時 蒸 水 10 ^{1/2} (Δ65℃) 給 湯 水 17 ^{1/2} (Δ42℃) 使用圧力 50 mφ	2				1階 浴室機械室	コンクリート基礎 150 ^H
PD-5,6	プ ール 水 用 水 槽 水 ポンプ	型 式 水車型 仕 様 50φ x 100 ^{1/2} x 10m	2	3-200	0.4	L-S	プ ール 水 用 水 槽	